

国際芸術祭「あいち 2025」
フルール・アル・カシミ芸術監督が登壇
2024年9月に東京都内でトークイベントを開催



photo: SEBASTIAN BÖTTCHER



©国立新美術館

国際芸術祭「あいち」組織委員会は、国際芸術祭「あいち 2025」の開幕1年前イベントとして、2024年9月15日（日）に、国立新美術館でトークイベントを開催します。本芸術祭は、詩人アドニス の詩集から着想を得て、「灰と薔薇のあいまに」というテーマ・コンセプトのもと、愛知芸術文化センター、愛知県陶磁美術館、瀬戸市のまちなかを主な会場として開催します。

今回、芸術監督であるフルール・アル・カシミのほか国内外の参加アーティストが登壇し、コンセプトや芸術祭にかける思いを語ることで、1年後に開催される国際芸術祭「あいち 2025」の世界観を参加者の皆さまと共有したいと思えます。アル・カシミ芸術監督と参加アーティストの話を直接聞ける貴重な機会をお見逃しなく。

【国際芸術祭「あいち 2025」トークイベント 開催概要】

日時：2024年9月15日（日）14時～16時 ※13時30分開場

会場：国立新美術館 3階 講堂（東京都港区六本木7-22-2）

登壇：フルール・アル・カシミ（国際芸術祭「あいち 2025」芸術監督）

国際芸術祭「あいち 2025」参加アーティスト

※参加アーティストの詳細については、今後公式webサイト、SNSにてお知らせします。

参加：無料（要事前申込、先着順）

日英同時通訳有り ※オンラインによる同時配信はありません。

申込：応募フォームからお申し込みください <https://forms.gle/VLWHnBfLw1c1ZGTw8>

定員：200名

主催：国際芸術祭「あいち」組織委員会

助成：文化庁、公益社団法人企業メセナ協議会 社会創造アーツファンド

コンセプト（要約版）

灰と薔薇のあいまに

A Time Between Ashes and Roses

国際芸術祭「あいち 2025」は、詩人アドニス（S. N. 1897-1962）の詩集『灰と薔薇の間の時』から出発します。その心情とヴィジョンに共鳴するこの芸術祭は、現在の人間と環境の間の分断を照らし出す国家や領土といった目先の視点からではなく、地質学的な時間軸によって見えてくる未来の展望を提示します。本芸術祭は、極端な終末論と楽観論を中心に据えるのではなく、環境正義*の重なり合う複雑さを扱うことで、自らの責任に向き合い、不正義への加担を自覚するよう促しています。そしてまたこの芸術祭は、破壊と開花のあいまにある陰影のニュアンスや表現、人間と環境の複雑に絡み合った関係を強調します。

世界中から招くアーティストやコレクティブによる作品は、私たちが生きる環境について既に語られている、そしてまだ見ぬ物語を具現化してくれるでしょう。キュレーターの使命とアーティストの作品は、この芸術祭の地域性を掘り下げ、陶磁器や「せともの」の生産に触発された環境の物語を掘り起こします。こうした産業は地域の誇りの源であり、人間と環境の関係の新しく実験的なモデルを模索する本芸術祭の枠組みを支えています。愛知の産業史において、陶磁器生産によって灰のように黒く染まった空は、環境の汚染や破壊よりもむしろ繁栄を意味していました。こうした地場産業や地域遺産は、人間と環境の複雑に絡み合った関係について、ニュアンスに富んだ思考への道を開いてくれるのでしょうか。「灰と薔薇のあいまに」とは、当然視されてきた位置づけやヒエラルキーが解きほぐされるよう、幅を持ち中間にある状態を引き受けること、そのような横断的なあり方なのです。

*出自や所得の多寡にかかわらず公平に安全な環境で暮らす権利を持つこと。

国際芸術祭「あいち 2025」芸術監督
フール・アル・カシミ

フール・アル・カシミ（Hoor Al Qasimi）

アラブ首長国連邦出身。2023年7月より国際芸術祭「あいち 2025」芸術監督。世界中のアートを繋ぐ支援者として、2009年にシャルジャ美術財団を設立、現在は理事長兼ディレクター。第6回シャルジャ・ビエンナーレ（2003）から同ビエンナーレのディレクターを務め、2023年の第15回ではキュレーターに就任。また、2017年には国際ビエンナーレ協会会長に選出されたほか、シャルジャのアフリカ・インスティテュート会長や建築トリエンナーレ会長兼ディレクターとしても活動。さらに、2026年に開催される第25回シドニービエンナーレのアーティストック・ディレクターに指名された。

[国際芸術祭「あいち 2025」開催概要]

灰と薔薇のあいまに

A Time Between Ashes and Roses

会期：2025年9月13日（土）～11月30日（日）[79日間]

主な会場：愛知芸術文化センター、愛知県陶磁美術館、瀬戸市のまちなか

主催：国際芸術祭「あいち」組織委員会

公式サイト：<https://aichitriennale.jp>

[本リリースに関する問合せ先]

国際芸術祭「あいち」組織委員会 広報担当（横溝、荒井、窪田）

Email: press@aichitriennale.jp TEL: 052-971-6182（平日9時～17時）